

ネイティブ スタフィロコッカス アウレウス α -ヘモリジン

Cat. No. NATE-0753

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 α -ヘモリジンは、ほとんどの病原性黄色ブドウ球菌株によって分泌される33 kDaの細胞外タンパク質です。これは選択的に溶血性であり、ウサギの赤血球に結合して顕著な好みを示します。皮膚壊死、痙攣性筋麻痺を引き起こし、実験動物にとって致命的です。この毒素は、最初に膜に結合するために単量体の形でなければならない、結合には特定の受容体は必要ありません。生物膜および/または人工膜に結合すると、自己オリゴマー化が起こり、イオンや小さな代謝物に結合して透過性を持つ膜貫通孔を表すと考えられる環状構造（ヘキサマー集合体）が形成されます。

別名 α -ヘモリジン; 94716-94-6; α -トキシン

製品情報

由来 黄色ブドウ球菌

活性 > 10,000 ユニット/mg タンパク質

保管・発送情報

保存方法 2-8°C